

めぐもり



編集・発行／社会福祉法人 海津市社会福祉協議会

第9回

海津市社会福祉大会

今月の題字
松永紫豊様
の作品です。

日時 平成25年12月7日(土)

午後1時00分～午後3時45分(午後0時30分より受付)

会場 海津市海津公民館「文化センター」大ホール(海津町)

内容 福祉功労者表彰状及び感謝状贈呈
福祉活動発表(城山小学校・目新中学校・吉里地区社会福祉協議会)

入場無料

お気軽にご参加ください

* 講演

介護する側のこころのケアー ～こころの健康回復術～

たち はら けい すけ
立原啓裕氏

メディア・タレント
大阪芸術大学客員教授
日本医学ジャーナリスト協会会員

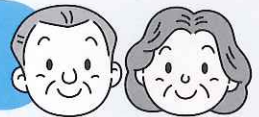
プロフィール

1954年大阪・天満生まれ/奈良育ち。
大阪芸術大学放送学部演劇専攻

立原啓裕夫妻の父親の介護経験をはじめ諸例をご紹介し、介護する側の皆さんの精神的ストレスを軽くすることが介護する側される側双方にとっていかに大切かということをお説くと同時に、日本医学ジャーナリスト協会会員でもある立原啓裕が、今日からでもできる“心の健康回復術”を皆さんに実体験していただきます。

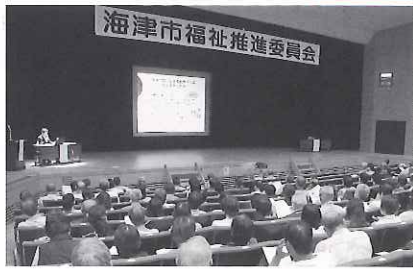


地域福祉のキーパーソン



～第2回海津市福祉推進委員会～

▶福祉推進委員会の様子



9月30日(月)、海津市文化センター大ホールにおいて第2回海津市福祉推進委員会を開催しました。

これまでの福祉推進委員会は地区別に開催していましたが、今回は初めて市全体での開催になりました。

今回の委員会は「成年後見制度・日常生活自立支援事業の普及啓発」というテーマを設け、NPO法人東濃成年後見センター事務局長 山田隆司氏、大垣市社協専門員 田中忍氏を講師にお招きし、それぞれご講義をいただきました。

また、後半には海津市地域包括支援センター 西村利恵氏(社会福祉士)と海津地区民協 渡辺ひろみ氏から海津市における事例を発表していただきました。

参加された福祉推進委員から、「今後の活動に活かすとともに、地域の中で困っている方がみえれば、迅速に関係機関へつなげたい。」という感想がかけられました。

当日は、民生児童委員の皆様にもご出席を賜り、大変意義ある福祉推進委員会となりました。



▶東濃成年後見センター事務局長 山田氏

～見守りメッセージ訪問事業～



福祉推進委員活動の一環である見守りメッセージ訪問事業を紹介します。福祉推進委員がボランティアの書いたメッセージを持って対象の高齢者を訪問し、日常会話の中で、体の調子や変わったことがないか、困ったことがないか等様子を見守ります。また、「熱中症や脱水症に注意しましょう、訪問販売に気を付けましょう。」とよびかけます。

メッセージを受けとられた対象者の方は「お手紙いつも楽しみにしています。また、福祉推進委員や自治会の方からの声掛けもありがたいです。」と話していました。

メッセージを受けとられた対象者の方は「お手紙いつも楽しみにしています。また、福祉推進委員や自治会の方からの声掛けもありがたいです。」と話していました。



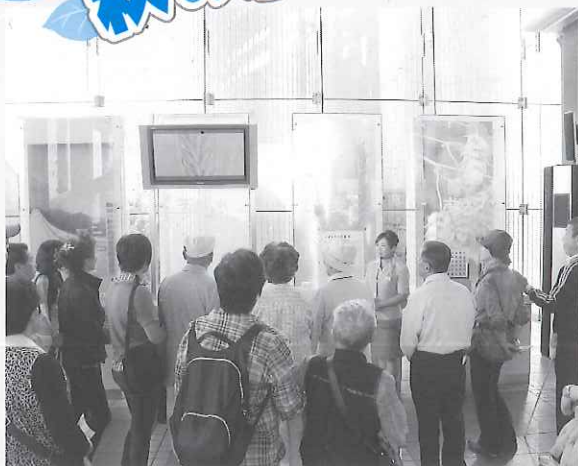
▲「お元気ですか？」と声かけ



▲熱中症にご注意を

秋の京都を満喫

視覚障がい者のつどい



▲ビール製造の工程に「なるほど～！」

9月27日(金)視覚障がい者のつどいを岐阜県視覚障害者海津支部との共催で開催しました。

今年は参加者21名で京都府の嵐山へ出かけました。乗車した嵐山トロックでは、初秋のさわやかな風を楽しみ、ゆっくりとした時間を過ごしました。昼食では、美味しい食事をいただきながら、参加者同士の話が絶えませんでした。またビール工場見学では、ビール製造の工程を熱心に聞き入り、最後はビールの試飲に喜ばれていました。

参加者は「来年も元気な姿で会いましょう!」「またこのつどいに参加しましょうね。」と話され、お土産を両腕に抱えて今年のつどいを終えました。

●本事業は、共同募金の配分を受けて実施しました。

ゆったりと、のんびりと



ひとり暮らし高齢者のつどい

9月6日（金）市内のひとり暮らし高齢者を対象に一日温泉旅行を開催しました。今年は120名が参加され、四日市市のユークライカンへ行きました。

参加者はのんびりとお風呂に浸かり、おいしい昼食をいただいた後、演劇を観て心も体もリラックスして過ごしていました。帰りには、「今日は楽しかったです。」「たくさんの人と交流ができて、また参加したいです。」と感想を述べ、バスに乗り込みました。

本事業は、共同募金の配分を受けて実施しました。



お喋りに花が咲きました

介護予防教室「PピョPピョKキリ★」

みんな一緒にいきいきと！

発汗コース・心身コース 後期が開講しました



9月9日（月）南濃総合福祉会館ゆりの森にて介護予防教室PPK心身コース（後期）が始まりました。心身コースは「いやし」をテーマに、ゆるやかなヨガやフットセラピーなどを取り入れた全身運動を行い、気持ちを落ち着かせて心と身体の調和を図ることを目的としています。参加者はヨガのポーズから、身体の痛みや伸び縮み、心地良さを感じ、身体の声に耳を傾け、改めて自分の身体と向き合いました。



足ツボを押してリラックス

また、10月4日（金）平田総合福祉会館やすらぎ会館にて発汗コース（後期）が始まりました。

発汗コースでは、有酸素運動を中心とした全身運動を実施し、転倒予防に効果的な、大腿部・腹部・腰部の筋力を強化するとともに、身体のバランス能力の維持、向上を図ることを目的としています。参加者は加齢に伴う心身の変化を学び、普段の生活に介護予防の運動を取り入れる大切さを学びました。

当協議会では、両コース通じて、参加者間の仲間づくりや交流を深め、いつまでも自分らしく、いきいきとした生活を送ることができるようお手伝いさせていただいております。



片足立ちで体力測定

市民パワーで福祉のまちづくり

がんばっています！地区社協

尾地区社協・海西地区社協

9月17日（火）愛知県瀬戸市の日本赤十字社東海北陸血液センターへの視察研修が行われ、役員や各部会の代表者など35名が参加されました。

視察研修では、献血から血液が輸血用血液製剤になるまでの工程（採血、検査、製造、管理、供給）など、血液や献血の大切さについて学びました。赤十字社の職員から、血液（血小板製剤）の有効期限は採血後4日間しかないということを聞くと、意外に期間が短いことに驚きの表情を浮かべていました。

参加者からは、「献血の重要性が分かり良かった。」「今後、積極的に呼びかけて協力していきたい。」といった力強い感想なども聞かれ、とても有意義な視察研修となりました。



◀ 献血の重要性を学びました

大江地区社協

地域の皆さんが参加した薩摩義士の踊り



9月21日（土）大江小学校運動会が開催されました。大江小学校の運動会は例年、地域に住む皆さんに競技参加や協力をしていただき、地域ぐるみで取り組んでいます。

今年は、大江地区社協の設立により地区社協評議員が、競技参加者の募集や運営に協力しました。評議員の皆さんは、担当の種目以外にも積極的に任務に当たられ、運営を補助していました。また、評議員種目では借り物競争を行い、子どもたちの協力を得て一緒にゴールを目指しました。

運動会には、地域の皆さんや近くの福祉施設からも応援に駆け付け、いつも以上の賑わいを見せました。大江地区社協は、今後も小学校と連携し子どもたちの健全育成に協力していきます。

地区社協連絡会

9月13日（金）に各地区社協の代表者が集い、相互の情報交換と、運営に関する研修及び調査等を行うことを目的に、地区社会福祉協議会連絡会を開催しました。

海津市内では、8つの小学校区で地区社協が発足し活動が始まっております。それぞれの地区での活動報告をし、課題解決への糸口を見いだすための活発な意見交換が行われました。

また、来年4月に発足予定の東江地区の方にも参加していただき今後の参考にさせていただきました。



◀ 活動報告の様子

海津市デイサービスセンター

南濃

敬老のお祝い

海津市デイサービスセンター南濃では、9月22日から24日の三日間、敬老会を行いました。敬老会では、フラダンスのボランティアさんに来ていただき、カラオケ大会、長者番付紙相撲大会を行いました。

紙相撲大会では、一人ひとりが気合いを入れ臨みました。利用者さんは、自分の力士が倒れ悔しがったり相手を倒し喜んだりと一喜一憂し、とても盛り上がりました。

三日間という短い期間でしたが、利用者さんからも喜びの声をいただき、楽しい敬老会になりました。



▼のこった、のこった！

平田

よさこいで楽しい時間



◀「うさぎ」の方々と一緒に手遊び

海津市デイサービスセンター平田では、9月16日に、ボランティアでよさこいサークル「うさぎ」の方々に来ていただき、曲に合わせて躍動感あふれる踊りを見ました。

利用者さんは、音楽に合わせて特製のうさぎの形をした鳴子を鳴らしたり、一緒に踊ったりして自然と身体を動かしていました。

拍手と笑顔のあふれる、楽しい時間となりました。

ささゆり園 秋のバス遠足！



▶トンネルを探検だ！

9月7日（土）に大型バスに乗って、愛知県児童総合センターへ行きました。いろんな香りのするパネルや鏡の小路などを抜けて展望台へ向かうチャレンジタワー、粘土で手形作り、文字見つけ、水遊び…館内に広がる遊びに、子ども同士や親子一緒にたくさん体を動かして挑戦することができ、楽しい時間を過ごしました。

また、子どもたちは、大きなバスに気持ちを膨らませ、窓から見える高速道路や看板、車内レクリエーションなど道中にも楽しみをたくさん見つけられました。

みんなで楽しい時間を共有し、思い出に残るバス遠足になりました。



◀なにかあるぞー！

わくわくボランティア

編集／海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL 0584-55-2300 FAX 0584-55-1990 E-mail info@kaizu-wel.jp

選手もボランティアも大活躍

第18回長良川ふれあいマラソン大会



10月6日(日)、長良川サービスセンター前河川敷の木曾三川公園特設会場において、第18回長良川ふれあいマラソン大会が開催されました。大会にはハンディのある人もない人もあわせて763名が選手として参加されました。当日は天候にも恵まれ、選手たちは完走を目指し元気いっぱい走りまわりました。

また、当日116名のボランティアが参加し、競技が始まるとコース脇に立ち、選手の応援や安全監視に努め、大会の成功をサポートしました。

前日の コース清掃

▶ 日新中の生徒たち



◀ 選手のため、懸命に
コースを清掃しました



大会前日の10月5日(土)にマラソンのコース清掃を行いました。清掃には、日新中学校・海津明誠高校の生徒と一般のボランティアをあわせて132名が参加されました。選手たちが気持ちよく完走できるようにと願い、コース上の石やごみなどを竹ぼうきで掃きました。本大会もボランティアの力が大きな支えとなり、18回目の大会を無事終えることができました。ボランティアの皆さんありがとうございました。

こころ温まる標語が決まりました

平成25年度福祉標語優秀作品

ふだんの暮らしの中で、“ふくし”をより身近に感じていただくことを目的に、市内の小中学生・高校生を対象に福祉標語の募集を行いました。各学校からたくさんの応募をいただき、海津市社会福祉協議会地域福祉部会において、それぞれの学校の優秀作品を1点ずつ選定しました。

各学校の優秀作品は下記の通りです。福祉標語が書かれた看板は、近いうちに市内各箇所へ設置される予定です。ご応募していただきました皆さんありがとうございました。

平成25年度学校別優秀作品

学校名	学年	名前	福祉標語
高須小学校	5年	中島 一磨	目を向けて 手を取り合おう かべはない
吉里小学校	5年	伴 蒼衣	思いやり みんながもてば 金メダル
東江小学校	5年	加藤 惲月	目があって ニコッと笑えば もう友達
大江小学校	5年	安立 雄飛	やさしさで 相手をたすける いい町へ
西江小学校	5年	岩田 香暖	一人じゃない あなたのそばにも やさしい手
今尾小学校	5年	近藤 和歩	あちこちで 笑顔の花が ポップポップ
海西小学校	5年	桐山 和起	きずなの輪 ぜったいきれない まほうだな
石津小学校	5年	児玉 凧	みんなでね ゴミを拾って まちづくり
城山小学校	5年	丸山 希	助けよう そう思ったら すぐ行動
下多度小学校	5年	大倉 稜雅	ふりむけば みんながいるよ どこまでも
日新中学校	2年	伊藤 佳乃	助け合い 小さなことでも 自分から
平田中学校	2年	正山 阿智	言葉はね やさしい気持ち 届く音
城南中学校	2年	竹村 こころ	手をつなごう 一人ぼっちを つくらない
南濃中学校	2年	安達 奈未	「おかえり」と 心やすらぐ その言葉
海津明誠高校	2年	吉川 倫史	あいさつで 自ら広げる 地域の輪

施設見学をしてきました

～ボランティア連絡協議会施設訪問部会～

9月9日（月）海津市ボランティア連絡協議会の施設訪問部会に加入している皆さんと、三重県桑名市にある「アパティア長島苑」まで出かけ、施設見学と交流会を行いました。

当日は17名が参加しました。施設の職員から説明を受け、参加者は施設の良さや特徴をつかもうと熱心に聞いていました。また、ボランティア同士の交流も深め、有意義な一日となりました。



▲施設訪問に参加したボランティアの皆さん



すませば...

9月28日（土）に各務原市民会館で開かれた岐阜県ボランティアフェスティバルに、ボランティアの方と一緒に参加してきました。フェスティバルの中で、各務原市の地区の取り組みや実践発表を聞いてとても参考になったと同時に、来年度は岐阜県が全国ボランティアフェスティバルの開催地となるので、海津市も負けていけないという気持ちになりました。

ボランティア登録状況 (10月15日現在)

団体数	85団体 (2,571人)
個人	210人
合計	2,781人

行事予定

11月			12月		
日	曜日	内容	日	曜日	内容
1	金	PPK☆発汗コース(平田)	2	月	結婚相談(平田)
5	火	PPK☆心身コース(南濃)、心配ごと相談(海津)	3	火	心配ごと相談(海津)
6	水	レクリエーション・インストラクター養成講座	4	水	レクリエーション・インストラクター養成講座、食事サービス(平田)
7	木	食事サービス(海津・南濃・平田)	5	木	食事サービス(海津・南濃)
8	金	PPK☆発汗コース(平田)	6	金	PPK☆発汗コース(平田)
9	土	レクリエーション・インストラクター養成講座	7	土	第9回海津市社会福祉大会
10	日	結婚相談(平田)	8	日	心身障がい児者クリスマスパーティー
11	月	PPK☆心身コース(南濃)	10	火	心配ごと相談(海津)
12	火	心配ごと相談(海津)	11	水	法律相談(南濃)
13	水	法律相談(南濃)	12	木	介護者ティーサロン(平田)
14	木	介護者ティーサロン(平田)	13	金	PPK☆発汗コース(平田)
15	金	PPK☆発汗コース(平田)	14	土	レクリエーション・インストラクター養成講座
18	月	平田地区ひとり暮らし高齢者のつどい PPK☆心身コース(南濃)、結婚相談(平田)	16	月	結婚相談(平田)
19	火	食事サービス(南濃)、法律相談(海津)	17	火	法律相談(海津)
20	水	食事サービス(海津)、レクリエーション・インストラクター養成講座	20	金	食事サービス(海津・平田)、PPK☆発汗コース(平田)
22	金	食事サービス(平田)、PPK☆発汗コース(平田)	24	火	心配ごと相談(海津)、法律相談(平田)
25	月	PPK☆心身コース(南濃)、法律相談(平田)	25	水	厨房男爵達人コース(海津)
26	火	心配ごと相談(海津)			
27	水	厨房男爵達人コース(海津)			
29	金	PPK☆発汗コース(平田)			

注)確定している事業のみ載せさせていただきます。

今月の介護者ティーサロンは、

☆11月14日(木) 午後1時30分～3時
平田やすらぎ会館

出入り自由!申し込みはいりません!お待ちしております!

心あたたまるご寄附

ありがとうございました

匿名	2,000円
	おしりふき1個
まごの手クラブ	おむつ1袋
匿名	おむつ9袋
匿名	おむつ10袋
薩摩義士継承会	10,000円

(平成25年10月15日まで)

☆本誌の音訳テープ・点訳を希望される方は社協までご連絡ください。

10月も暑さが続きましたが、ようやく過ごしやすい季節となりました。秋と言えば、食欲の秋、芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋などありますが、皆さんはどのように秋を楽しんでいますか? 秋は何をするにも持ってこいの季節です。山々は色づき始め、この辺りでは紅葉が見ごろになるので、足を運んで「色彩の秋」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

編集後記

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 海津市社会福祉協議会

本所 岐阜県海津市南濃町駒野827番地1 TEL (0584)55-2300 FAX (0584)55-1990
URL <http://www.kaizu-wel.jp/> E-mail info@kaizu-wel.jp

海津支所 岐阜県海津市海津町高須517番地1 TEL (0584)53-4141 FAX (0584)53-4602

平田支所 岐阜県海津市平田町仏師川483番地 TEL (0584)66-3899 FAX (0584)66-5151